

楢葉町における 事後モニタリングの結果等について

平成29年3月16日 環境省 福島環境再生事務所

1. 事後モニタリングの結果（速報） . . . 2
2. フォローアップ除染等の状況 . . . 7
3. 仮置場の管理 . . . 10
4. 里山再生モデル事業の状況 . . . 11
5. 平成29年度の間蔵施設事業の方針 . . . 12
6. 中間貯蔵施設用地の状況について . . . 13

1. 事後モニタリングの結果（速報）

2

・ 檜葉町全体（宅地等※）についての事後モニタリングの結果（速報）がまとまりました。

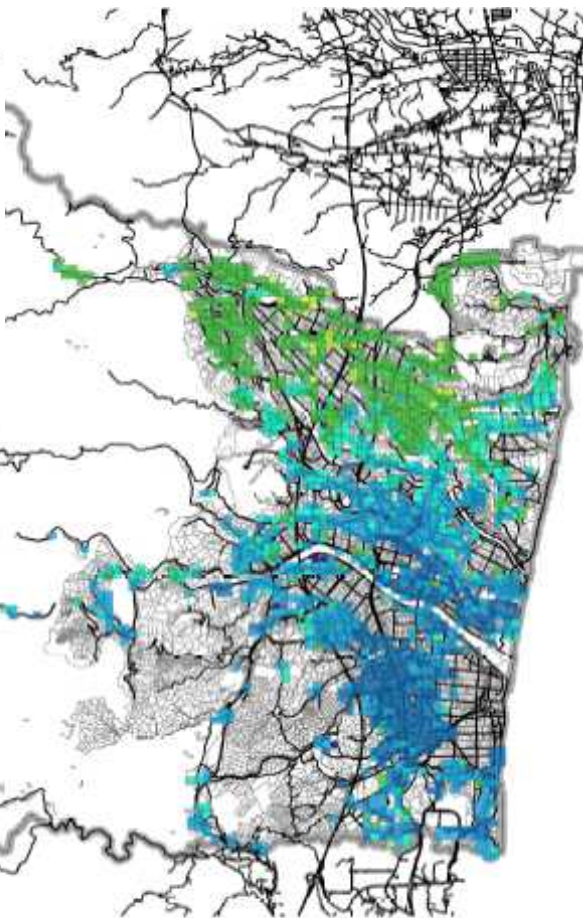
※ 宅地、大型施設、学校を示します。

除染前

凡例

空間線量率100cm平均値 (μ Sv/h)

- 0.23以下
- 0.23より大きく0.5以下
- 0.5より大きく0.75以下
- 0.75より大きく1.0以下
- 1.0より大きく1.9以下
- 1.9より大きく3.8以下
- 3.8より大きく5.7以下
- 5.7より大きく9.5以下
- 9.5より大きく19
- 19より大きい

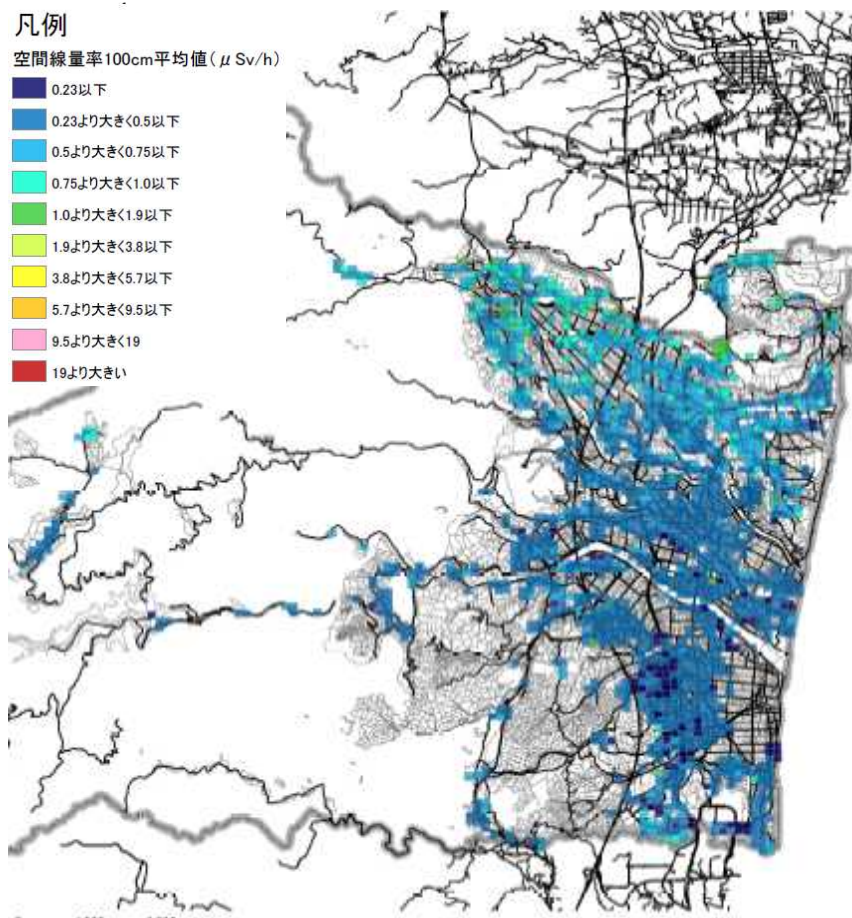


除染後

凡例

空間線量率100cm平均値 (μ Sv/h)

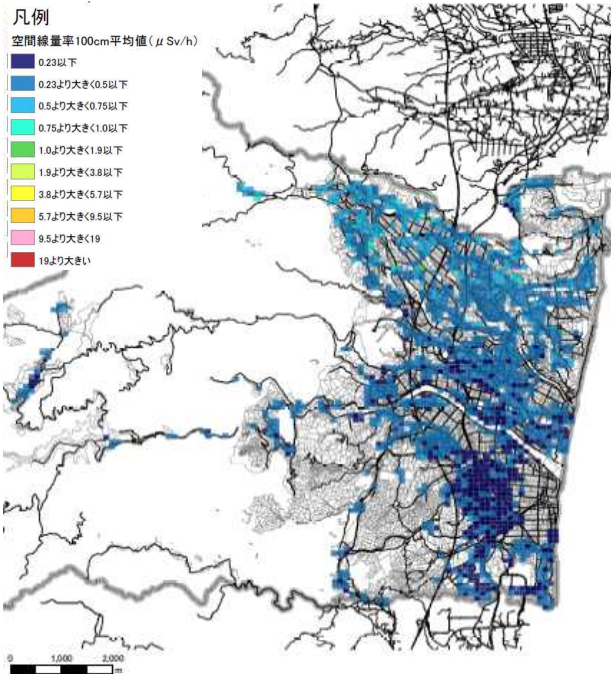
- 0.23以下
- 0.23より大きく0.5以下
- 0.5より大きく0.75以下
- 0.75より大きく1.0以下
- 1.0より大きく1.9以下
- 1.9より大きく3.8以下
- 3.8より大きく5.7以下
- 5.7より大きく9.5以下
- 9.5より大きく19
- 19より大きい



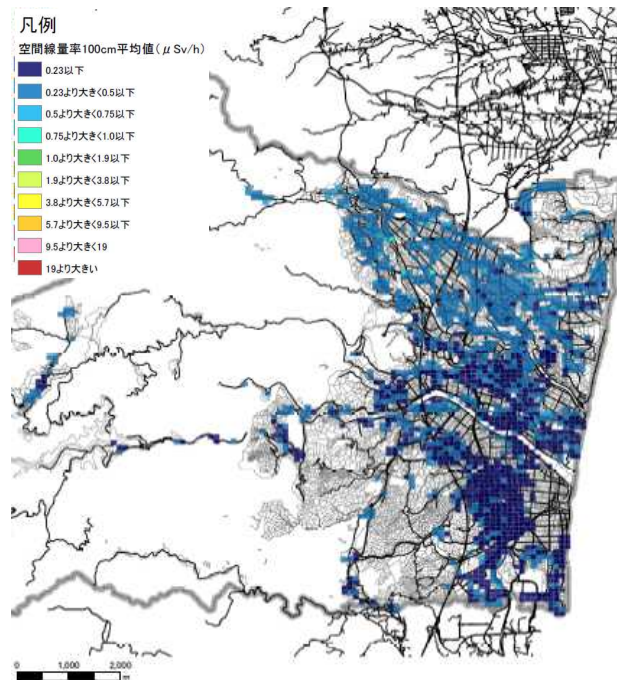
1. 事後モニタリングの結果（速報）

3

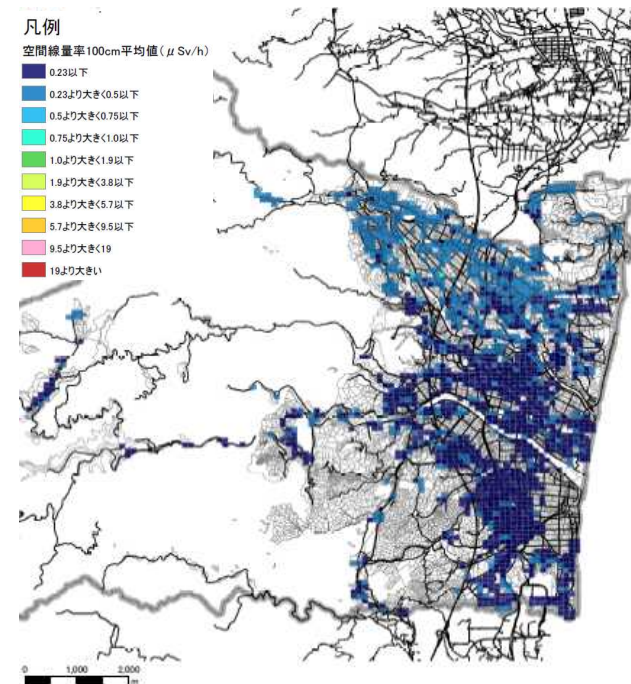
事後（1回目）



事後（2回目）



事後（3回目）



※事後モニタリング（3回目）は、モニタリング結果を精査中のため、速報値です。

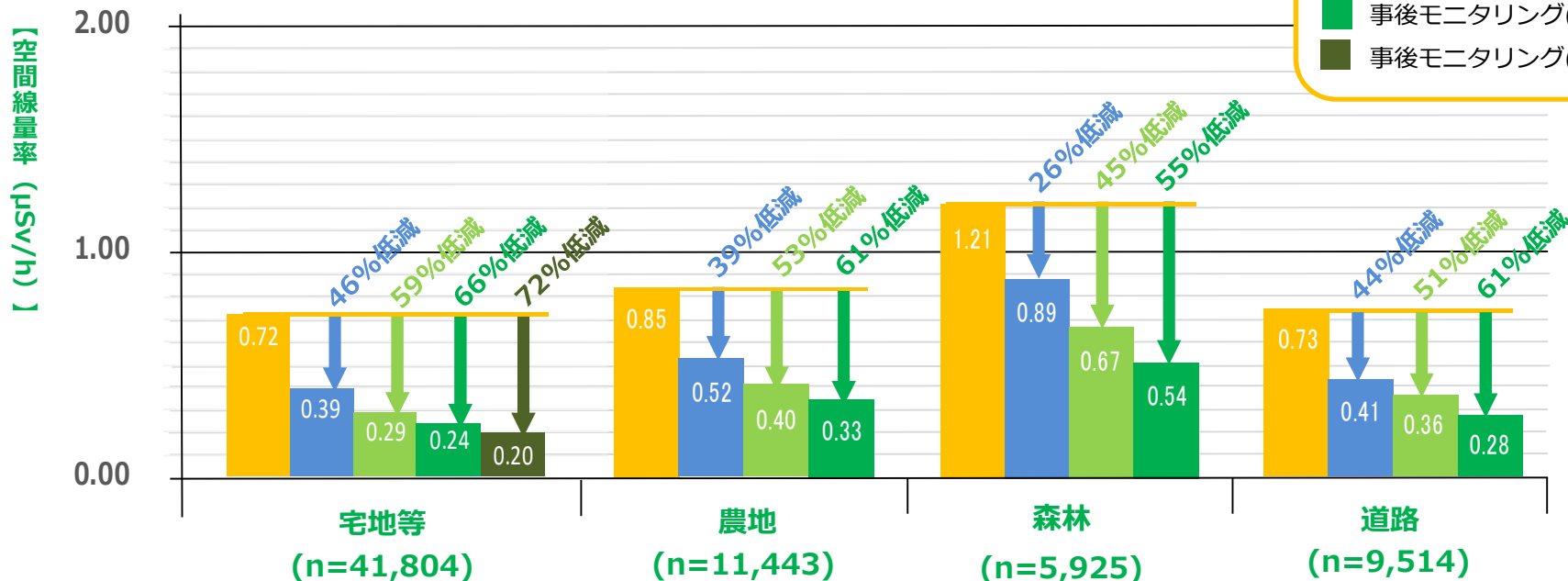
- ◆ 事後モニタリング（3回目）測定時期：平成28年5月24日～平成29年2月13日
- ◆ 事後モニタリング（2回目）測定時期：平成27年5月12日～平成28年2月3日
- ◆ 事後モニタリング（1回目）測定時期：平成26年5月20日～平成26年12月27日
- ◆ 除染後モニタリング測定時期：平成24年9月17日～平成26年3月25日
- ◆ 除染前モニタリング測定時期：平成24年6月26日～平成26年1月29日

1. 事後モニタリングの結果（速報）

宅地等の空間線量率の平均値は、

- 除染前⇒除染後で 約46%低減
 - 除染前⇒事後モニタリング(3回目)で 約72%低減
- しており、面的な除染の効果が維持されています。

【空間線量率（1m）除染対象別低減率】



- ◆ 事後モニタリング（3回目）測定時期：平成28年5月24日～平成29年2月13日
- ◆ 事後モニタリング（2回目）測定時期：平成27年5月12日～平成28年2月3日
- ◆ 事後モニタリング（1回目）測定時期：平成26年5月20日～平成26年12月27日
- ◆ 除染後モニタリング測定時期：平成24年9月17日～平成26年3月25日
- ◆ 除染前モニタリング測定時期：平成24年6月26日～平成26年1月29日

※ 1 事後モニタリング（3回目）は、モニタリング結果を精査中のため、速報値です。

※ 2 農地、森林、道路については、事後モニタリング（3回目）での測定対象外であるため、参考値としてご覧下さい。

1. 事後モニタリングの結果（速報）

土地区分	測定点数	線量率平均値(μSv/h)					線量率低減率			
		除染前	除染後	事後 【1回目】	事後 【2回目】	事後 【3回目】	除染前 →除染後	除染前 →事後 【1回目】	除染前 →事後 【2回目】	除染前 →事後 【3回目】
		①	②	③	④	⑤	(①-②) /①	(①-③) /①	(①-④) /①	(①-⑤) /①
宅地等	41,804	0.72	0.39	0.29	0.24	0.20	46%	59%	66%	72%
農地	11,443	0.85	0.52	0.40	0.33	—	39%	53%	61%	—
森林	5,925	1.21	0.89	0.67	0.54	—	26%	45%	55%	—
道路	9,514	0.73	0.41	0.36	0.28	—	44%	51%	61%	—

※ 1 事後モニタリング（3回目）は、モニタリング結果を精査中のため、速報値です。

※ 2 農地、森林、道路については、事後モニタリング（3回目）での測定対象外であるため、参考値としてご覧下さい。

- ◆ 事後モニタリング（3回目）測定時期：平成28年5月24日～平成29年2月13日
- ◆ 事後モニタリング（2回目）測定時期：平成27年5月12日～平成28年2月3日
- ◆ 事後モニタリング（1回目）測定時期：平成26年5月20日～平成26年12月27日
- ◆ 除染後モニタリング測定時期：平成24年9月17日～平成26年3月25日
- ◆ 除染前モニタリング測定時期：平成24年6月26日～平成26年1月29日

1. 事後モニタリングの結果（速報）

6

【行政区別 線量率分布】（事後モニタリング3回目時点宅地等）

(件数)

線量帯 ($\mu\text{Sv/h}$)	上井出	下井出	北田	大谷	松館・ 旭ヶ丘	上繁岡	繁岡	波倉	下繁岡	宮団
0~0.23 $\mu\text{Sv/h}$	351	101	214	134	27	6	60	12	63	82
0.24~0.50 $\mu\text{Sv/h}$	107	23	21	22	95	108	101	41	38	57
0.51~0.75 $\mu\text{Sv/h}$	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
0.76 $\mu\text{Sv/h}$ ~	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全件数	458	124	235	156	123	115	161	53	101	139
空間線量率平均値 ($\mu\text{Sv/h}$)	0.198	0.191	0.171	0.190	0.299	0.338	0.266	0.301	0.218	0.229

(件数)

線量帯 ($\mu\text{Sv/h}$)	乙次郎	上小埜・ 榎木下	下小埜	山田岡	前原	山田浜	女平	大坂	計
0~0.23 $\mu\text{Sv/h}$	11	119	294	339	55	50	26	11	1,955
0.24~0.50 $\mu\text{Sv/h}$	9	43	18	35	4	5	11	6	744
0.51~0.75 $\mu\text{Sv/h}$	0	0	0	0	0	0	0	0	2
0.76 $\mu\text{Sv/h}$ ~	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全件数	20	162	312	374	59	55	37	17	2,701
空間線量率平均値 ($\mu\text{Sv/h}$)	0.248	0.207	0.149	0.166	0.159	0.176	0.201	0.226	0.203

※事後モニタリング（3回目）は、モニタリング結果を精査中のため、速報値です。

2. フォローアップ除染等の状況

7

平成28年4月下旬以降、住民の皆様から相談窓口等にご連絡いただいた気懸かりの箇所について、調査に何う取り組みを実施しています。

平成29年1月末日現在 (件数)

気懸かり調査 現地調査実施件数

合計 69

上繁岡	8	下小埜	4
波倉	1	大坂	0
繁岡	7	乙次郎	1
宮団	5	上井出	12
下繁岡	5	下井出	4
松館・旭ヶ丘	10	北田	4
大谷	1	前原	1
女平	1	山田浜	0
上小埜・楢木下	1	山田岡	4

- ・ 44件のお宅（82箇所）において土壌の除去等を実施し、空間線量率の平均値は、高さ1mで **約31%** 低減しました。

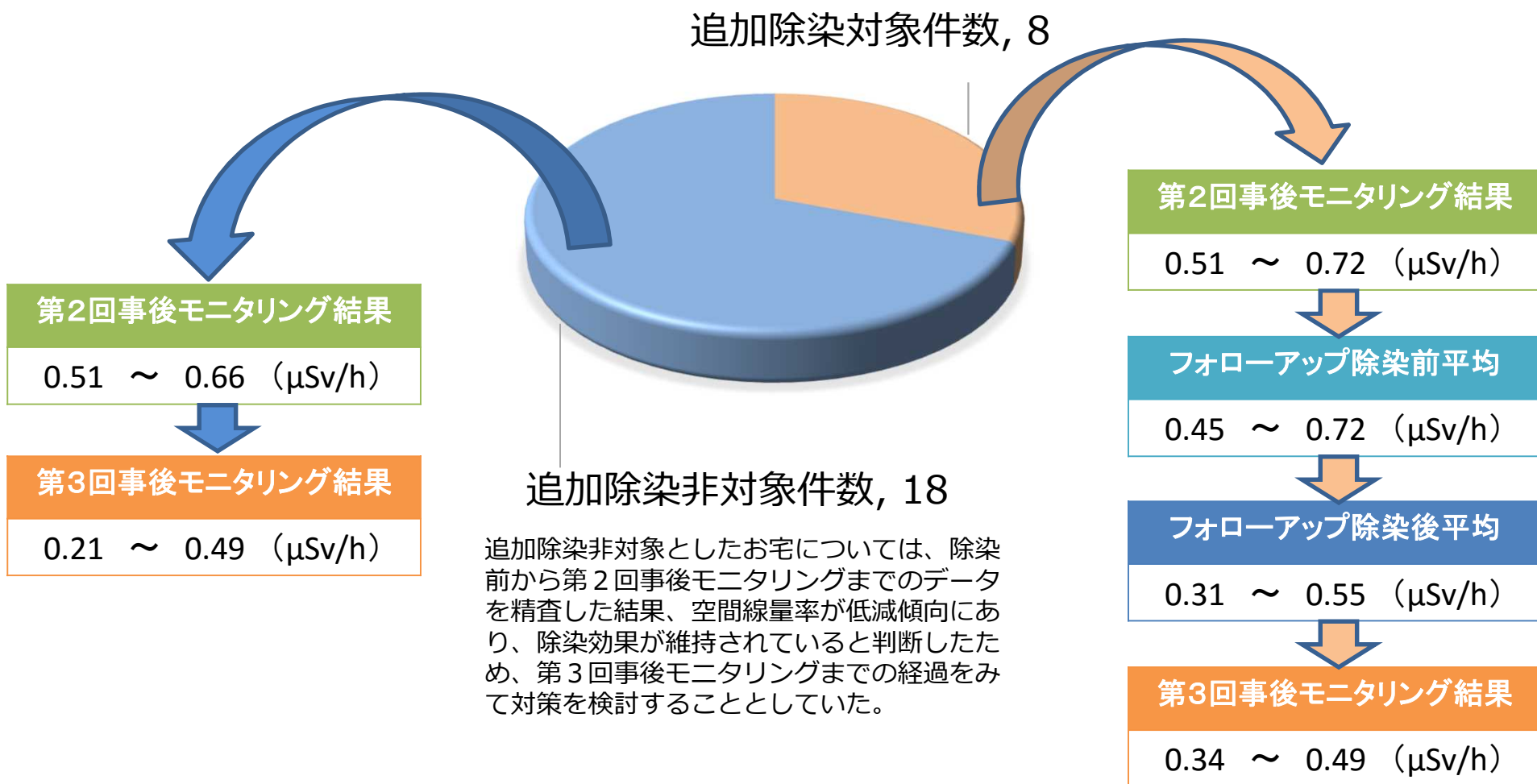
事後モニタリング及び気懸かり調査207件の調査結果等をもとに、平成26年7月から土壌の除去等を実施しています。

平成29年1月末日現在 (件数)

事後モニタリング 対象件数	2,500
うち 現地調査実施件数	1,415
うち 土壌の除去等 実施件数	680

- ・ 680件の宅地（1,821箇所）において土壌の除去等を実施し、空間線量率の平均値は、高さ1mで **約28%** 低減しました。

事後モニタリング（第2回目）の結果で、宅地の平均空間線量率が0.51～0.75 μ Sv/hの範囲内であった26軒について、詳細調査を実施し、必要箇所の追加除染を実施しました。



3. 仮置場の管理

- ・ 仮置場付近の空間線量率（1m）は、最大0.19 μ Sv/h（繁岡、女平（1））です。
- ・ 浸出水からは管理基準値※超の放射性物質は検出されていません。

※(Cs134/60+Cs137/90 \leq 1)

平成29年1月末日現在

No.	仮置場名	空間線量率 1m ^{※1} (μ Sv/h)	温度 ($^{\circ}$ C)		浸出水 (Bq/l)					地下水 (Bq/l)		
			平均値	最大値 ^{※2}	Cs134	検出 下限値	Cs137	検出 下限値	測定日	Cs134	Cs137	測定日
①	波倉	0.15	-	-	ND	0.75	ND	0.67	2017/1/13	ND	ND	2017/1/13
②	営団	※3	※3	※3	※3	※3	※3	※3	※3	※3	※3	※3
③	下繁岡	0.12	11.8	28.4	ND	0.89	ND	0.73	2017/1/16	ND	ND	2017/1/16
④	繁岡	0.19	12.9	36.0	ND	0.81	0.71	0.67	2017/1/18	ND	ND	2017/1/18
⑤	上繁岡	0.15	28.5	51.3	ND	0.79	0.90	0.67	2017/1/14	ND	ND	2017/1/14
⑥	松館・旭ヶ丘(滝前)	0.14	13.3	18.9	ND	0.73	ND	0.79	2017/1/25	ND	ND	2017/1/25
⑦	松館・旭ヶ丘(所布)	0.15	23.0	43.1	ND	0.77	0.86	0.43	2017/1/25	ND	ND	2017/1/25
⑧	女平(1)	0.19	7.7	8.8	ND	0.67	ND	0.67	2017/1/12	ND ※5	ND ※5	2017/1/12
⑨	女平(2)(中平水無)	0.16	10.0	13.5	ND	0.60	ND	0.70	2017/1/12	ND ※5	ND ※5	2017/1/12
⑩	下小竈(日暮国有林)	0.14	※4	※4	ND	0.67	ND	0.67	2017/1/12	ND ※5	ND ※5	2017/1/12
⑪	下小竈(清水)	0.13	14.2	26.1	ND	0.76	ND	0.76	2017/1/16	ND	ND	2017/1/14
⑫	上小竈(大師作)	0.10	8.5	13.2	ND	0.81	ND	0.97	2017/1/23	ND	ND	2017/1/23
⑬	大谷(山根)	0.11	12.0	25.7	ND	0.89	ND	0.77	2017/1/27	ND	ND	2017/1/27
⑭	大谷(山岸・仲田)	0.10	13.5	19.5	ND	0.83	ND	0.76	2017/1/25	ND	ND	2017/1/25
⑮	上井出	0.14	7.6	15.3	ND	0.85	1.1	0.73	2017/1/24	ND	ND	2017/1/24
⑯	下井出	0.10	10.8	24.5	ND	1.0	0.85	0.84	2017/1/21	ND	ND	2017/1/21
⑰	前原(海法付念田)	0.09	12.7	15.8	ND	0.79	ND	0.76	2017/1/27	ND	ND	2017/1/27
⑱	山田岡	0.09	12.4	20.2	ND	0.81	ND	0.70	2017/1/18	ND	ND	2017/1/18
⑲	山田浜	0.11	-	-	ND	0.83	ND	0.76	2017/1/20	ND	ND	2017/1/20
⑳	北田(金堂地)	0.11	※4	※4	ND	0.76	ND	0.73	2017/1/20	ND	ND	2017/1/20
㉑	北田(大道下)	0.12	10.5	18.0	ND	0.75	ND	0.76	2017/1/20	ND	ND	2017/1/20
㉒	大坂	0.17	4.5	4.6	ND	0.63	ND	0.59	2017/1/12	ND ※5	ND ※5	2017/1/16
㉓	乙次郎	0.14	3.1	3.2	ND	0.61	ND	0.67	2017/1/12	ND ※5	ND ※5	2017/1/12

※1：仮置場入口付近の空間線量率1mを測定。（1月第4週の測定値）

※2：可燃物の山の最大温度を記載。（1月第4週の測定値）

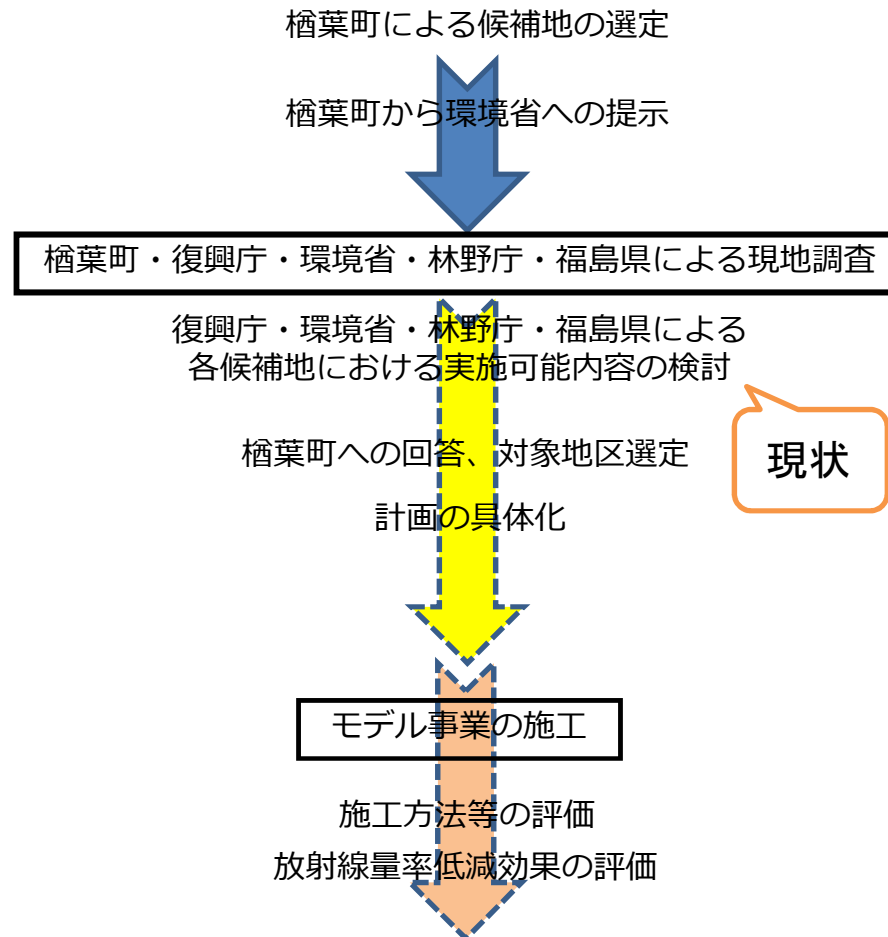
※3：営団仮置場は原状回復工事中であるため、管理対象外。

※4：⑩、㉑については可燃物がないため温度計未設置。

※5：⑧、⑨、⑩、㉒、㉓の地下水については、地下水位が低いため沢水を代替とする。

地域の要望を踏まえ選定したモデル地区において、里山再生を進めるための取組を総合的に推進し、その成果を、的確な対策の実施に反映する。

楡葉町の進捗状況と今後の予定



用地

- 当面5年間の見通し(平成29年度末270～830ha(累計))に沿って、丁寧な説明を尽くしながら、用地取得に全力で取り組む。

施設

- 既に工事に着手している受入・分別施設、土壌貯蔵施設の整備を進め、平成29年秋頃を目処に貯蔵開始。
- 平成30年度の輸送量90～180万m³に対応する受入・分別施設、土壌貯蔵施設を着工。
- 平成29年冬頃の稼働を目指し、大熊町の減容化施設を整備。併せて、平成31年度稼働を目指し、双葉町に減容化施設を着工。
- 焼却灰の輸送の開始に併せて、焼却灰保管場を確保しつつ、平成31年度の貯蔵を目指し、廃棄物貯蔵施設の整備に着手。
- 除染土壌等の継続的な搬入が可能となるよう、平成29年度の輸送量の搬入に必要な保管場の整備を実施。

6. 中間貯蔵施設用地の状況について

平成29年2月28日時点

全体面積 約1,600ha	項目	全体面積内訳	全体面積に 対する割合	登記記録人数 (2,360人)内訳
民有地 約1,270ha	地権者連絡先 把握済み	約1,190ha	約74% ※1	約1,720人
	調査確認 承諾済み	約1,100ha	約69%	約1,470人
	物件調査済み	約1,060ha	約66%	約1,410人
	契約済み	約336ha	約21.0%	719人 (約30.5%) ※2
公有地等 約330ha	町有地	約165ha	約10.3% ※1	※1 連絡先把握済み地権者の面積は、民有地と公有地の合計で全体の約95%となっている。 ※2 土地・建物所有者登記記録2,360人に対する割合。
	国有地/県有地/ 無地番地の土地	約165ha	約10.3% ※1	